MULHOUSE ALSACE
AGGLOMÉRATION
LES JEUX SE GAGNENT ICI
ここで
勝負が決まる
ミュルーズ アルザス アグロメレーション
#ADN
SPORT
20 TERRE DE JEUX 24
ICI VIVENT LES JEUX
RÉSEAU GRAND INSEP

ミュルーズ アルザス アグロメレーション代表、
ファビアン・ジョルダン
ベルウィラー市長
オー・ラン県市長会会長

2024年オリンピックの準備にまつわるスポーツ連盟やクラブの受け入れのためのノウハウと専門知識

ミュルーズ アルザス アグロメレーションは、2024年パリオリンピックおよびパラリンピックに向けて、そのすべての自治体、および地域内のすべてのクラブを動員し、強いダイナミズムをもたらす、活発なコミュニティです。これは、コミュニティの周囲全体で「Terre de Jeux」ラベルを取得した理由でもあり、関係者全員を関与させたいという私たちの意志を物語っています。

複数の種目の練習に適した、高度な設備を備えた当地域は、質の高いさまざまなスポーツ施設が緻密に配置されたネットワークで知られています。当地域は、オリンピックとパラリンピックの35種目および関連サービスに対応する17の施設に配備されたこれらの設備により、「オリンピック・パラリンピック準備センター」のラベルを取得することができました。当地域圏は、認定種目数において、フランス第2位の準備センターです。これは当地域圏にとって真の誇りであり、その輝きを高めるための強みとなるでしょう。これは、若い世代がアクセスでき、学業を続けながら高いレベルに到達できる、卓越したコースと共に、当地域全体におけるハイレベルなスポーツの発展への取り組みを示す確かな印でもあります。この完全なサポート体制は、今日m2Aにトレーニングのために訪れ、また当地域で開催される大会に参加する、すでに実績のある大勢のアスリートや国内外のチームにとっても強い魅力です。

2021年9月に、当地域圏のアルザス地方スポーツセンター(CSRA) に付与されたGrand INSEPラベルは、当地域圏を要求水準が高く将来性のあるネットワークに統合しつつ、私たちのノウハウを活かすためのものです。このようにCSRAは、最先端のサービスを中心に、高度なダイナミズムを体現するさまざまな施設を統括する役割を担っています。あらゆるレベルのスポーツ選手をサポートする医療施設、宿泊施設と食事提供、エクササイズ用スペースと会議室が完備された格別な環境は大きな強みです。

さらに当地域圏は、この地域のスポーツのダイナミズムとイベントの開催経験を強化するために競う合う、数多くのスポーツ連盟と特別な関係を築いています。つまり、私たちは定評のあるノウハウと専門知識を活かして、2024年のオリンピック・パラリンピック競技大会とその中間イベントに向けて、新たなスポーツ連盟やスポーツクラブを迎えることになります。

あらゆるスポーツの土地、m2A、#スポーツのADN

ビデオをご覧ください

#ADN SPORT

あらゆる

スポーツの土地

#Paris2024 4
ミュルーズ アルザス アグロメレーションが「オリンピック・パラリンピック準備センター」ラベルを獲得

リル スポーツフィールド 6
卓説した設備を取り揃えています

アルザス地方スポーツセンターGrand INSEP 8
偉業を加速する卓越した複合施設

リルベーグ プール複合施設 14
水上競技場
リルベーグのオリンピックプール
上級水泳トレーニング・ 研修センター

パレ・デ・スポール「ジルベール・ブッタゾーニ」 16

スタッド・ド・リル 18

ヴァルデック陸上競技場 - リーディスハイム 18

プルヴェルスハイム陸上競技場 18

ミュルーズ クライミングセンター 20

カヌー・カヤック場 22

リーディスハイムの漕艇場 24

ニフェールの漕艇場 25

地域圏内の体育館と複合施設 26
ラ・ドレール体育館、
ブルストラン体育館、
ファスタットの新体操場、
シテ・デ・スポールのマルチスポーツルーム

セルネーのボールトラップ射撃場 28

トレーニング、リカバリー、リクラゼーション 30
ウェルネスのための施設と設備のセレクション

m2Aの「オリンピック・パラリンピック準備センター」ラベルを取得した施設・設備の地図 36

質の高い生活環境 38

m2A地域圏のADNとしてのオリンピズム文化 42

信頼を得ています 44

ヨーロッパの中心部、m2A 46

#PARIS2024

ミュルーズ アルザス アグロメレーションが「オリンピック・パラリンピック準備センター」ラベルを獲得

オリンピック・パラリンピック組織委員会 (COJOP) は、**ミュルーズ アルザス アグロメレーション をオリンピック2024準備センター**として認定しました。

オリンピック・パラリンピック代表団は、選手たちが最良のコンディションでトレーニングできるよう、最先端の適した設備を必要としています。ヨーロッパの交差点に位置する当地域は、高いレベルのトレーニングに最適な環境を提供します。その戦略的な地理条件のため、パリに直結しています。

m2Aは、オリンピック・パラリンピック準備センターとして皆さんをお迎えします。スポーツの卓越に貢献する地域をお選びください。

35種目のトレーニングと競技が行われる地域

卓越したスポーツサービスを提供する17の施設

- **アルザス地方スポーツセンター、Grand INSEPラベル認定 – ミュルーズ**
- 漕艇場 – ローイング・クラブ・ミュルーズ
- 漕艇場 – ニフェール
- カヌー・カヤック場 – リーディスハイム
- 上級水泳トレーニング・研修センター – ミュルーズ
- シテ・デ・スポール – リクサイム
- ミュルーズ クライミングセンター – ミュルーズ
- ラ・ドレール スポーツ複合施設 – ミュルーズ
- ブルストラン体育館 – ミュルーズ
- パレ・デ・スポール「ジルベール・ブッタゾーニ」 – ミュルーズ
- リルベーグのオリンピックプール – ミュルーズ
- 陸上競技場 – プルヴェルスハイム
- ヴァルデック陸上競技場 – リーディスハイム
- 新体操場 – ファスタット
- スタッド・ド・リル – ミュルーズ
- 水上競技場 – ミュルーズ
- ボールトラップ射撃場 – セルネー

オリンピックの20種目

- 陸上競技
- 漕艇
- バスケットボール
- ボクシング
- スプリント カヌー・カヤック
- 自転車ロードレース
- クライミング
- フェンシング
- 体操
- 新体操
- ハンドボール
- 柔道
- レスリング
- 水泳
- テコンドー
- 卓球
- 射撃
- トライアスロン
- バレーボール
- 水球

パラリンピックの15種目

- パラ陸上競技
- パラローイング
- パラバドミントン
- 車いすバスケットボール
- ボッチャ
- パラリンピックの自転車ロードレース
- 車いすフェンシング
- ゴールボール
- パラ柔道
- スプリント パラカヌー
- パラ卓球
- パラ水泳
- パラテコンドー
- パラトライアスロン
- シッティングバレーボール

リルスポーツフィールド

卓越した設備を取り揃えています

リル スポーツフィールド

- アルザス地方スポーツセンター
- リルベーグのプール
- 水上競技場
- 上級水泳トレーニング・ 研修センター
- パレ・デ・スポール「ジルベール・ブッタゾーニ」
- スタッド・ド・リル
- オリンピック スケートリンク

アルザス地方スポーツセンター

偉業を加速する卓越した複合センター

アルザス地方スポーツセンター (CSRA) は、「Grand INSEP」ラベルを取得しています。リル スポーツフィールドの中心に位置する、m2Aの卓越したスポーツの戦略的要であるこの施設には、トップレベルのスポーツ選手たちのトレーニングと準備に必要なあらゆるサービスを集結しています。

欧州ユースバドミントン選手権

3ヘクタールの公園内に位置する、以下の設備を備えた13000 M²の施設:

Wi Fi

- **医療センター、IMSSA** (南アルザススポーツ医科学研究所) 1か所
- **52室、ベッド135台** バリアフリールーム20室を含む
- **9 000 m²のスポーツ施設面積**(体育館、オムにスポーツフィールド、ボクシング／レスリング／射撃、ウェイトトレーニング)
- **200人分の** 食事
- **会議／研修室 4室**
- **講堂 1室**

ツール・アルザス2021の出発地点

種目:

- バドミントン
- パラバドミントン
- バスケットボール
- 車いすバスケットボール
- ボッチャ
- ボクシング
- 自転車ロードレース
- パラリンピックの自転車ロードレース
- フェンシング
- 車いすフェンシング
- ゴールボール
- 体操
- 柔道
- パラ柔道
- レスリング
- テコンドー
- パラテコンドー
- パラ卓球
- トライアスロン (自転車ロードレース)
- パラトライアスロン (自転車ロードレース)
- バレーボール
- シッティングバレーボール

CSRA、ロードサイクリングセンター

種目:
自転車ロードレース、パラ自転車ロードレース、トライアスロン、パラトライアスロン
CSRAから出発

アルザス地方スポーツセンター (CSRA) を出発地点とするサイクリングルートは、安全で、多様性に富んでいます。標高140mから1400mの平野、丘陵、中山間地域 (1級および超級峠) の、サイクリングコースと交通量の少ない道路。
ミュルーズは、しばしばツール・ド・フランスのステージとなっており、前回は2019年のミュルーズ ーラ・プランシュ・デ・ベル・フィーユのステージ、ツール・アルザスでは、毎年可能なさまざまなルートの中からその舞台を見つけています。

IMSSA
CRYOCENTRE
INSTITUT MÉDICO SPORTIF SUD ALSACE

280 M²

の医療技術センター、CSRA、南アルザス医療スポーツ研究所（IMSSA）は、以下の設備を備えています：

- 診療室
- アイソキネティック ラボ
- 全身クライオセラピー室 (-60°C / -110°C の2室)
- サウナ、冷水浴
- 機能回復リハビリテーション・理学療法室
- 受付のある看護本部
- 提供する医療専門分野：理学療法とリハビリテーション、スポーツ医学・生物学、リウマチ科、神経科、循環器科、
  放射線科、栄養士、整骨

cryoair -110
by MECOTEC

6KG

リルベーグ プール複合施設

- リルベーグのプール
- 水上競技場
- 上級水泳トレーニング・研修センター

フランスで唯一：同じ場所に50mの3つのオリンピックプール！

リルベーグ プール複合施設は、一つの敷地内に準備を成功させるためのあらゆる要素を取り揃えています：

- **1年中温水の**50m x 20mの屋外プール 1面
- **50m x 21mの屋内プール 1面**
- **50m x 20mの屋外プール 1面**

+

- **25m x 10mのモジュール式屋外プール 1面** (追加)
- **高性能の**ウェイトルームを完備
- **リカバリースペース：** 泡風呂、サウナ
- **会議室、ビデオ上映室、診療室**
- **木々が茂る**4000m²の公園内の緑地

種目：
水泳、水球、トライアスロン、パラ水泳、パラトライアスロン
CSRAからの距離：徒歩4分

トレーニングセンター -
50m x 25mのモジュール式温水プール
(50mまたは25mで使用)

水上競技場 (50mのプール) - U11水球国内選手権

リルベーグ (50mプール) 水球女子世界リーグ、フランス対イタリア

居住者向けのクラブ：
ミュルーズ・オリンピック・ナタシオン – ミュルーズ・ウォーターポロ – ASPTT ミュルーズ・トライアスロン
水泳選手：ロクサナ・マラシネアヌ、ヤニック・アニエル、アモリ・ルボー、ロール・マナドゥ、オーロル・モンゲル、ニコラ・ロストゥシェ、セバスチャン・ルオー、バンジャマン・スタシウリス
ポロ選手：カミール・ラドサヴリェヴィッチ、ジュリエット・ダリュアン
トライアスロン選手：ポール・ゲオルゲンタム、マキシム・ユベール・ムースブルガー

準備トレーニングと研修：水泳と水球のフランスチーム、トライアスロンのニュージーランドチーム

大会：フランス選手権、ヨーロッパ選手権

2021年東京オリンピックの準備試合 女子バスケットボール フランス代表チーム (銅メダリスト)／イタリア - 2021年6月

2021年東京オリンピックの準備合宿 男子バレーボールフランス代表チーム (オリンピックキンメダリスト) - 2021年5月

種目:
バレーボール、バスケットボール、シッティングバレーボール、車いすバスケットボール、ボッチャ

CSRAからの距離:徒歩5分

パレ・デ・スポール
ジルベール・ブッタゾーニ

エリートスポーツのための設備

地元のエリートクラブがトレーニングと試合のために、パレ・デ・スポールを定期的に利用しています:ASPTT ミュルーズ バレー、ミュルーズ バスケット アグロメレーション、レッドスター ミュルーズ バドミントン…

2020年東京オリンピックの男子バレーボールのチャンピオンであるフランス代表チームは、2021年5月に、ミュルーズの国際大会のキャンペーンに向けて準備を開始しました。2020年東京オリンピックの銀メダリストであるフランスのバスケットボールプレイヤーたちも、2021年6月にトレーニングのため、パレ・デ・スポールを訪れました。
ミュルーズのパレ・デ・スポールでは、(バスケットボール、バレーボール、フットサル、体操、卓球、バドミントンなど) 数々のスポーツイベントが開催されています。

専用スペース:
- **3 700席のグランドスタンド**を有する大ホール
- **250席のグランドスタンド**を**有する隣接ホール**
- **特別なおもてなしのための**VIPルーム
- **控室と更衣室**、
- **ウエイトトレーニングルーム**、
- **会議室**と**オフィス。**

ヴァルデック陸上競技場 - リーディスハイム

アスリートたちが集う場所、ヴァルデックスポーツフィールドには、森に囲まれた、パフォーマンスに必要なすべての設備を備えた、静かな美しい陸上競技場があります。

近くにワラック公園と森のあるこの場所は、さまざまなランニングルートの出発点となっています。

種目：陸上競技、パラ陸上競技、トライアスロン、パラトライアスロン
CSRAからの距離：公共交通機関で12分

スタッド・ド・リル

10レーンの直線コースと、世界陸上2種認定の8レーンの曲線コース、ジャンプ台、投擲場を備えた、陸上競技場

11 300席のグランドスタンド、更衣室付きのクラブハウス、シャワー、サウナ、会議室、談話室を備えた練習用の4面のテニスコート (1面は人口芝)。

種目：陸上競技、トライアスロン
CSRAからの距離：徒歩5分

プルヴェルスハイム陸上競技場

アスリートたちが集まるプルヴェルスハイムには、陸上競技の準備とパフォーマンスに必要なすべての設備を備えた、自然に囲まれた静かで美しい陸上競技場があります。

地域で最も大きい陸上競技クラブの一つを擁するこの町には、100年以上の歴史を持つ、陸上競技の非常に強い伝統が存在します。

種目：陸上競技、パラ陸上競技、トライアスロン、パラトライアスロン
CSRAからの距離：公共交通機関で20分

CMC

20 TERRE DE JEUX 24
ICI VIVENT LES JEUX

フランスで一番高いクライミングルーム

ミュルーズ・クライミングセンター

種目：スピードクライミング、ボルダリング、高難易度クライミング
CSRAからの距離：公共交通機関で9分

高さ25メートルの壁を備えたミュルーズ・クライミングセンター（CMC）は、フランスで一番高いクライミングルームです。CMCは、400 m²近いボルダリングを含む、2000 m²以上のクライミング面積を誇ります。

クライミング設備には、オリンピックの3種目を取り入れています：スピードクライミング（国際レベル）、高難易度クライミング（国際レベル）、ボルダリング（地方レベル、2022年中に国内レベルにアップグレード）。

ホールドとボリュームは、国際連盟のカタログに基づきます。

敷地内にバスケットと洗浄エリア有り。

これまでにオリンピックフランス代表チームのメンバー（バッサ&ミカエル・マウェン）が自由に練習するためにCMCを訪れています

CMC - スピードウォール

CMC - 高難易度ウォール

カヌー・カヤック場と漕艇場

種目:
スプリント カヌー・カヤック、スプリント パラカヤック
CSRAからの距離:公共交通機関で11分

リーディスハイムのカヌー・カヤック場

上級向けの近代的な施設

施設全体が、障害者のためのアクセス基準を満たしています – 国内および国際スポーツチームの研修。
大会および準備研修:

国内および国際大会
- **オーストラリア代表、スイスチーム、ハンガリーチーム、オーストラリアチーム**

水域
- **全長16km、幅60m** – 洪水や水不足の心配がなく、流れのない水域森林により、強風から保護されたローヌ・ライン運河の2kmに渡って、100m、250m、500mごとにランドマークが設けられています。1年中利用可能

快適
- シャワー、ロッカー付きの更衣室

ハンガー
- 345 m²のボート・機器収納スペース
- 10 CVのモーターボートと自転車

130 m²スポーツホール
- ウェイトトレーニング、フロアエクササイズ、フィットネス用機器
- 接続されたパドリングマシン
- ソフトウェアを用いた仮想レースが可能

カヤック・U23世界選手権副チャンピオン、ギヨーム・ケラー

Rowing Club Mulhouse 1893

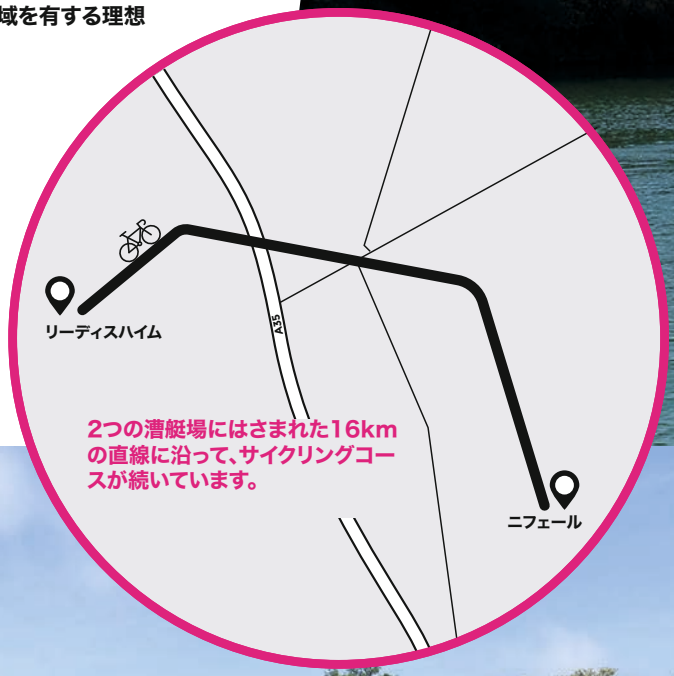
リーディスハイムの漕艇場

ミュルーズ ローイングクラブは、フランスボート連盟およびフランスハンディスポーツ連盟に加盟しています。

ミュルーズのコミュニティに根くこのクラブは、周辺のあらゆるサービスに恵まれています。16kmの水域を有し、2kmごとに区切られた32km（100m、250m、500m）の遠出が可能です。

水域：
ミュルーズ ローイングクラブは、風から守られた長い直線状の16km以上の水域を有する理想的なロケーションに恵まれています。

種目：漕艇、パラローイング
CSRAからの距離：公共交通機関で11分



ニフェールの漕艇場

漕艇場は、フランス、ドイツ、スイスの3か国が接する田園地帯の中心に位置します。クラブやリーグ、連盟が、研修やトレーニングのためにこの施設を利用しています。英国ボート連盟がトレーニングのため、定期的に訪れます。

設備
- **400m²のボートハウス**
- **エルゴメーター付きの**150 m²のウェイトルーム

主力の施設
- **流れのない、僅かなナビゲーションで、森林によって強風から守られた漕艇の練習に最適な16kmの水域**
- **水域沿いに舗装されたサイクリングコース**漕手たちの進行を自転車で追うことができます。モーターボートを利用できます。

種目： 漕艇
CSRAからの距離：公共交通機関で30分

地域内の体育館と複合スポーツ施設

ラ・ドレール体育館

2016年にオープンした、4000m²の近代的な複合スポーツ施設

1000席のグランドスタンドのある**オムニスポーツホール** (44m x 24m 国内レベル) **を備えています。**

- 400 m²の**マルチスポーツルーム**
- **ウェイトルーム**
- 300 m²の**マルチアクティビティルーム**
- 10mの**クライミングウォール**
- **談話**および**チーム管理用スペース**

種目: バスケットボール
CSRAからの距離: 公共交通機関で13分

ブルストラン体育館

フランスのグラン・テスト地域圏を代表する卓球場

卓球とフランスで最も優れたチームクラブの1つ、「ミュルーズ　卓球(MTT)」クラブ専用の部屋。

種目:
卓球、パラ卓球
CSRAからの距離: 公共交通機関で10分

ファスタットの新体操場

ファスタットの新体操専用ホールは、皆さんが求めておられる最新の機器を備えています！

利用可能なもののうちの1つは、2012年ロンドンオリンピックで使用されたものです。
この複合施設は、これまでにフランスのジュニアおよびシニアチーム、ロシアチーム、チューリッヒのGRスイスのホープセンター等の研修に利用されています。
同クラブは、10年以上に渡り、フランス体操連盟が定めるフランスの新体操クラブのトップ5にランクインしています。

種目:
新体操
CSRAからの距離:公共交通機関で16分

シテ・デ・スポールのマルチスポーツルーム

近代的かつ機能的な複合スポーツ施設

2014年に建設されたこの建物は、1つは団体競技用、
もう1つは格闘技用の、2つの大ホールで構成されます：

- **500席のグランドスタンド**
- **チーム管理・ビデオ分析室**
- **談話室**
- **安全な駐車場**

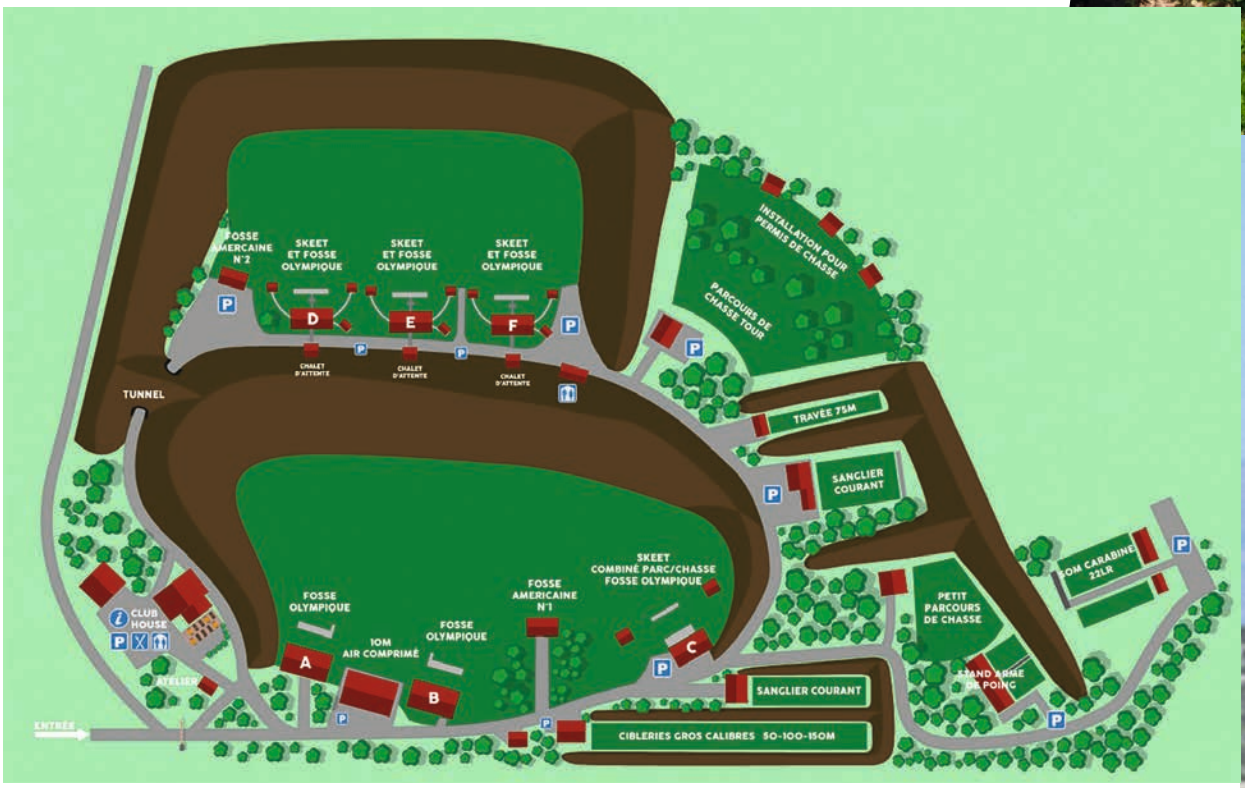
種目:バスケットボール
CSRAからの距離:公共交通機関で16分

セルネーのボールトラップ射撃場

最新のテクノロジーを備えたセルネーのボールトラップ射撃場は、ヨーロッパ全体とそれ以外の国でも、その設備の質の高さでよく知られています。国際大会や上級者向けの研修が毎年開催されています。

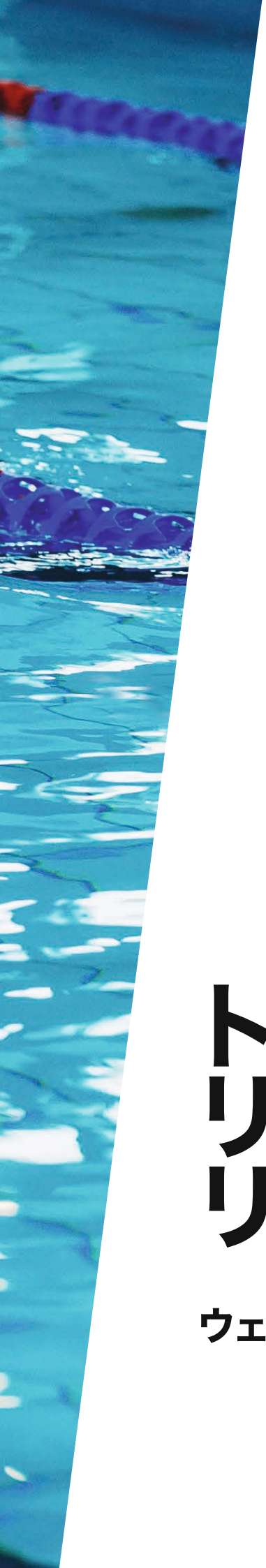
- 6つのオリンピックピット、ユニバーサルピット、またはダブルトラップ
- オリンピックスキート射撃 4つ
- コンパック・スポーティング 5つ
- 4つの狩猟コース

種目：射撃
CSRAからの距離：公共交通機関で17分



Cheddite italy

TYR



トレーニング、リカバリー、リクラゼーション

ウェルネスのための施設と設備のセレクション

ウォータースポーツセンター、レナング湖

最良の環境でオープンウォーター水泳を行える、森に囲まれた風のない
5ヘクタールの水域

- **スタートポンツーン**
- **シャワー - 更衣室**
- **談話室・作業室**
- **安全な駐車場**

CSRAからの距離：公共交通機関で11分

オットマールスハイムの**アクアラン水上スポーツセンター**

18歳以上限定の**フィットネスルーム：**

- デッキチェアのある27 m²の休息・ウェルネスエリア 1か所
- マッサージジェット付きのシャワー 2つ
- LEDの星空が見える 9 m²のハマム
- 6 m²のサウナ 1室

CSRAからの距離：公共交通機関で20分

リクサイムの**イル・ナポレオン水上スポーツセンター**

ウェルネススペース：

- 2つのサウナ (85°C と 90°C)
- ハマム (47°C、湿度100%)
- 冷水浴 (約16°C度)
- 屋外ジャグジー (34°C)
- 屋内ジャグジー (36°C)
- カーディオトレーニングマシン

CSRAからの距離：公共交通機関で20分

ミュルーズの**ピエール&マリー・キュリー プール**

屋内： 25m x10mのプール 1面と18m x 9mのプール 1面

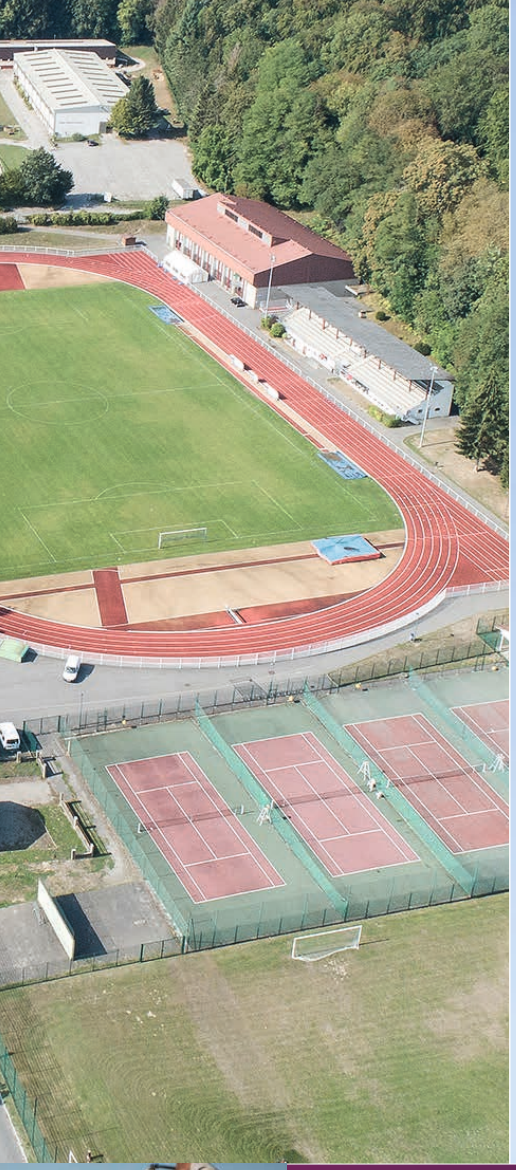
- **水中カーディオトレーニングマシン**
  (バイク、トレッドミル、エリプティカルバイク...)
- **ローマ風呂**：ドライサウナ、スチームサウナ、温度の異なる3つのプール、シャワー、休憩室などが、格別な環境の中に完備されています。18歳以上の方のみ利用可能。

CSRAからの距離：公共交通機関で8分

ヴァルデック スポーツ フィールド

野外スポーツ専門のさまざまな施設

- 無料で利用できるサッカー場 1面
- 木登りコース 1つ
- 屋外クライミングウォール 1か所
- 体育館 1か所
- 陸上競技場 1か所
- 芝生サッカー場 7面
- 人工芝サッカー場 1面
- アーチェリー場 1面
- 屋外テニスコート 5面
- 屋根付きテニスコート 1面
- スケートパーク 1か所



ゴルフ場

m2Aの地域圏内には3つのゴルフ場があります：
シャランペ（「アルザス・エクセレンス」ラベル）、オンブール、ヴィッテルスハイム

オリンピック スケートリンク

- 60 m × 30 mのアイスリンク
- 1200席のグランドスタンド
- アイスホッケースクール 1校

m2Aの「オリンピック・パラリンピック準備センター」ラベルを取得した施設・設備の地図

リル スポーツフィールド

1 **アルザス地方スポーツセンター**
ミュルーズ
フレール・リュミエール通り5番地

2 **パレ・デ・スポール「ジルベール・ブッタゾーニ」**
ミュルーズ
イルベール通り33番地

3 **スタッド・ド・リル**
ミュルーズ
シャルル・ストーセル大通り45番地

4 **リルベーグのプール**
ミュルーズ
シャルル・ストーセル大通り51番地

5 **水上競技場**
シャルル・ストーセル大通り53番地

6 **・上級水泳トレーニング・研修センター**
シャルル・ストーセル大通り

7 **プルヴェルスハイム**
陸上競技場
ミュルーズ通り3番地

8 **ボールトラップ射撃場**
セルネー
ランデュストリ通り9番地

9 **新体操場**
ファスタット
コレージュ通り30番地

10 **ブルストラン体育館**
ミュルーズ
トゥーロン通り

11 **ミュルーズ クライミングセンター**
ミュルーズ
ブロドゥーズ通り11番地

12 **ラ・ドレ・複合施設**
ミュルー
タン通り

17 カヌー・カヤック場
リーディスハイム
モデンハイム通り9番地

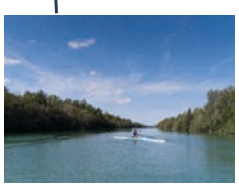
16 シテ・デ・スポール
リクサイム
ヴァーツラフ・ハヴェル通り

H
ミュルーズの利用可能な医療センター

ール スポーツ
設
ーズ

13 漕艇場
リーディスハイム
ナヴィガシオン通り51番地

14 ヴァルデック陸上競技場
リーディスハイム
ボア通り



15 漕艇場
ニフェール
アプサイム通り17番地

質の高い生活環境

類のない動物園と植物園オー・ラン県最大の観光地

さまざまな一流スポーツ施設だけではなく、ミュルーズ アルザス アグロメレーション(m2A)は、ヨーロッパの中心部に、文化、美食、自然と遺産を組み合わせた独自のアール・ド・ヴィーヴルも提供します。

詳細は
mulhouse-alsace.fr をご覧ください。

国立自動車博物館：世界最大のブガッティ・コレクション

アルザスのワイン街道

ヨーロッパ最大の鉄道博物館

自転車競技の土地

アルザス地方スポーツセンターから5分以内に3つ星、4つ星、5つ星のホテル

ミュルーズ南アルザス地方病院グループのエミール・ミュラー病院

お問い合わせ

JOP2024@mulhouse-alsace.fr

フォトクレジット：m2A、Sébastien Bozon、Michel Foos、Catherine Kohler、Grégory Muller、Serge Nied、Marie Nussbaumer、OTC Mulhouseとその地域、Sylvain Valentin。

M2A地域圏のADNとしてのオリンピズム文化

認定種目数において、2024年オリンピック・パラリンピックのフランス国内2番目の準備センターとして、m2Aはすでにオリンピック・パラリンピックの準備を開始しています。これはレベルの高いスポーツの発展に対する、当地域圏の取り組みを強く物語っています。カウントダウンが始まりました！

『AU CŒUR DE L'OLYMPISME (オリンピズムの中核)』展

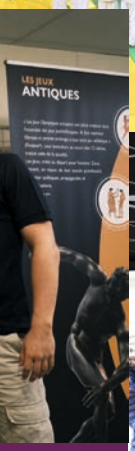
以下を目的とする、スポーツが共有すべき価値を紹介する展覧会：

- 2024年パリオリンピックの準備と開催をきっかけに、スポーツを通じて教育を支える
- 生徒の日常生活により多くのスポーツを取り入れるため、学校でのスポーツの発見を促す。

『Cité Éducative Mulhouse – Les Côteaux (ミュルーズ – コトー教育都市』および当地域圏の小学校での巡回展。

2021年9月、東京オリンピックの出場権を獲得したトム・ジケルが、オットマールスハイムのK. &M. クラフト小学校で、『Voyage au cœur de l'Olympisme (オリンピズムの中核への旅)』巡回展を開催しました。

オリンピズム色の地域



2024年パリオリンピックまであと1000日

「チャンピオンへの道／シューラー・チャレンジ」と題するイベントの一環として、当地域圏に集まった柔道家たちが、畳の上に巨大な五輪を描きました。

コミュニティとしての取り組み：当地域圏のスポーツクラブが共に「1000」日を祝います！

m2Aは、90近いスポーツクラブを招いてチャレンジJ-1000を開催し、これらのクラブに、1000という数にまつわる種目を紹介するためのアクションを企画するよう求めました。彼らは#m2Ajo2024のハッシュタグを用いて、ソーシャルネットワーク上 (Facebook、Instagram、TwittermLinkedIn) にビデオを公開しました。

2024年パリオリンピックの準備にまつわる、スポーツ連盟やクラブの受け入れのためのノウハウと専門知識を紹介する情報媒体

Jo2024.m2A.fr

各種目を、オリンピック準備センターのラベルを取得した各スポーツ施設と関連付ける、「Ambition JO 2024 (2024年オリンピックへの大望)」のページ

mulhouse-alsace.fr では、スポーツの素晴らしさを伝えるためのコンテンツを充実させています。

冊子『Les jeux se gagnent ici(ここで勝負が決まる)』、ドイツ語、英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語版。

世界および

国内で

世界バドミントン連盟

日本ハンドボール連盟

北京体育大学

レッドスター・ベオグラード
(バスケットボール)

パナシナイコス バスケット
ボールクラブ

ベルギーサッカー連盟

ベルギー国内オリンピッ
ク委員会

ニュージーランド トライア
スロン連盟

国際スカッシュ連盟

信頼を得ています

フランスバドミントン連盟

フランス水中学・スポーツ連盟

フランス大学スポーツ連盟

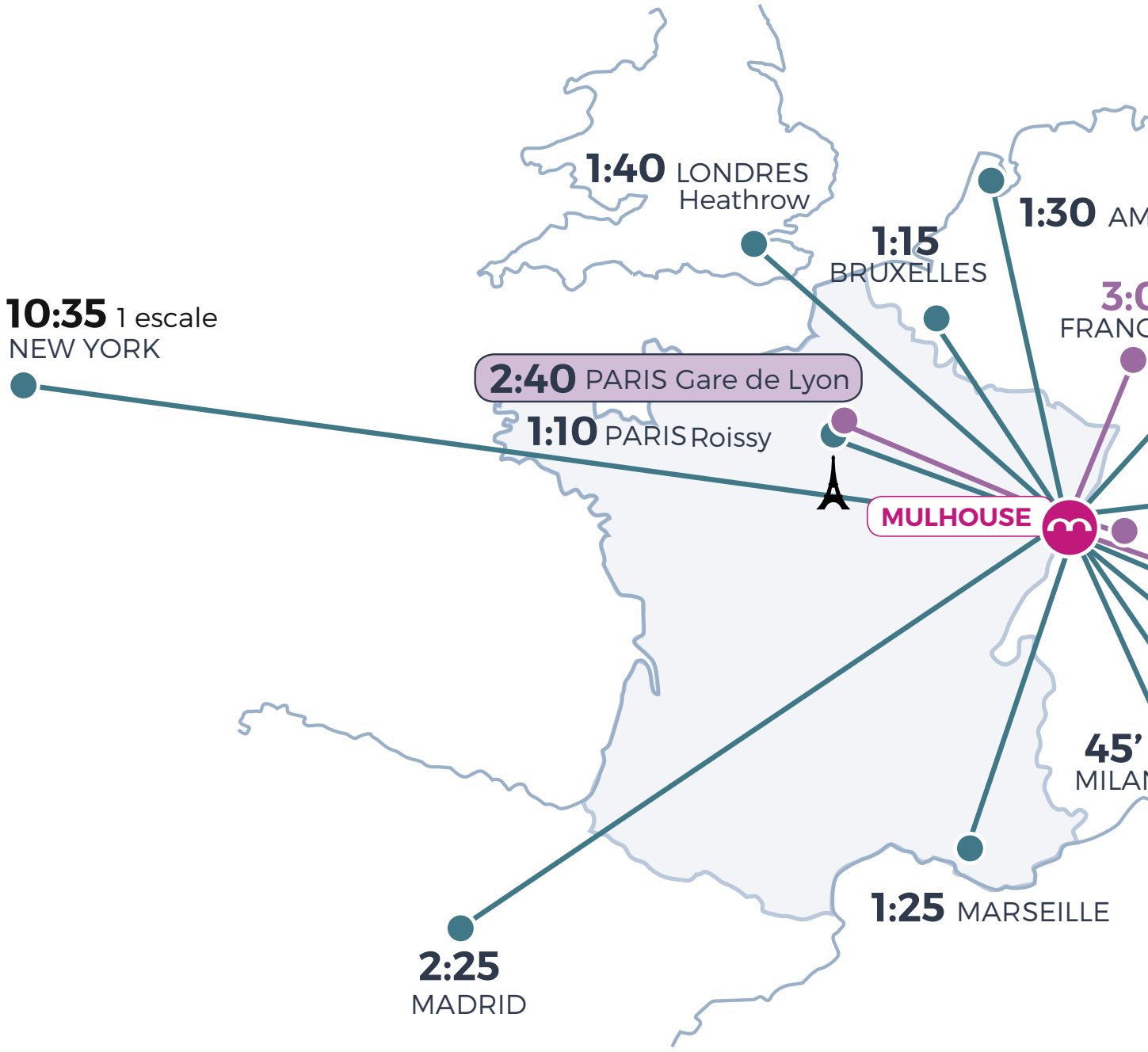
フランスアーチェリー連盟

フランスバレーボール連盟

国立スポーツ・専門知識・パフォーマンス研究所

ミュルーズ アルザス アグロメレーション

ヨーロッパの中心部



ユーロエアポート

バーゼル -ミュルーズ - フリブール
ミュルーズから30km

週に**550便**
世界各地の**100の目的地**
年間900万人以上の乗客

ミュルーズTGV駅

直通：チューリッヒ、マルセイユ、パリCDGから

パリまで2時間40分：1日11往復
マルセイユ：1日3往復
チューリッヒ：1日6往復

主要高速道路

A35とA36から

MULHOUSE ALSACE AGGLOMÉRATION

m2Aは、スポーツに関する野心的な政策を取り、当地域圏にあらゆる期待に沿う、多様で質の高い設備を備え、特に競技に最適な環境を提供したいと願っています。

m2Aは、1500万ユーロ近い年間運営予算と、およそ300万ユーロの投資予算で、一流のスポーツ設備を提供します。

#ADN SPORT

お問い合わせ
JOP2024@mulhouse-alsace.fr

20 TERRE DE JEUX 24 ICI VIVENT LES JEUX

RÉSEAU GRAND INSEP

MULHOUSE-ALSACE.FR